

オートクレーブ可能ミラー

【形状・構造及び原理等】

〔概要〕 口腔内診査又は圧排のために用いる歯科用器具。

材質：鏡部分－超合金

柄部分－耐熱性プラスチック

〔形状・構造等〕

2 種類

DMM-501 No.5

鏡直径 － 23 mm 全長－約 17 cm



DMM-502 楕円形

鏡サイズ－ 21 × 28 mm 全長－約 18 cm



〔原理〕

口腔内に入れた鏡部の反射を利用し口腔内を観察する。

【使用目的又は効果】

口腔内の状態を検査・観察する為に使用する。

【使用方法等】

- 1) 使用する前に、本品が滅菌済みであることを確認する。
（オートクレーブ滅菌可。121℃以下・20分以内厳守）
- 3) 口腔内に挿入し観察・検査する。

【使用上の注意】

- 1 プラスチック使用。
素材のプラスチックは、過度の圧力をかけたり、落としたりすると破折する事がある。
また、熱による変形に注意する。
- 2 洗浄、消毒、滅菌上の注意
・薬液消毒を行う時は、薬剤の添付文書に書かれた使用の注意を守る事。薬剤の種類によっては、素材に影響を及ぼす事がある。
・使用後は、洗浄液、精製水を用いて器具に付着した血液、体液、組織片をミラー面に傷が付かないように速やかに除去すること。
・超音波洗浄器は、くもりの原因になるので使用しない事。
・加熱滅菌器（オートクレーブ滅菌器等）の乾燥温度に注意すること。高温の乾燥は、器具が変質又は変色することがある。（オートクレーブ121℃以下厳守）
・洗浄・消毒・滅菌後の器具は水分を除去し、十分乾燥させてから保管する事。
水分が付着したまま長時間放置すると、シミ等の原因となる事がある。
- 3 磨き粉、金属ウール、金属ブラシの使用禁止。
ミラー面が傷つく恐れがあるので、使用及び洗浄前後ブラシ等でミラー表面を磨かないこと。使用前にミラー面が曇っている場合は、柔らかい布等で拭く事。

【取り扱い上の注意】

- ・器具の寿命を著しく低下させるので、粗雑な取り扱いはしない事。
- ・作業部の溶解や破折の原因となるので、器具をヒーティングしない事。

【保管方法及び有効期間等】

常温保管

【保守・点検に係る事項】

〔使用前・使用後の点検〕

使用前・使用後は、破損、ヒビ、先端及び柄部のキズ、大きな腐食等がないか確認する事。これらがある場合は使用を中止する事。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者：株式会社マイクロテック

〒111-0036 東京都台東区松が谷1丁目8番9号

Tel：03-5827-1380 Fax：03-5827-1381

製造業者：Young Sun Develop Co. (Taiwan)